

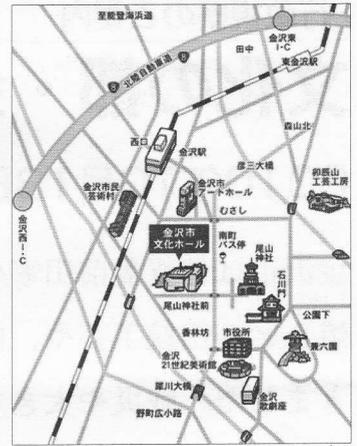
第12期 自治政策講座in金沢

どのような地域を創るのか
— 変えることと守ること

日時 2010年10月20日(水)～21日(木)

場所 金沢市文化ホール大集会室

お問合せ先 自治体議会政策学会事務局 TEL: 03-3221-3646

JR金沢駅からタクシー約10分、バス約15分/
小松空港から空港連絡バス 約60分

10月20日(水) 10:00～17:10

第1講義

現代の貧困と自治体の責務

金澤 誠一 (佛教大学社会学部公共政策学科教授)

1948年秋田県生まれ。中央大学大学院修士課程経済学研究科社会政策専攻修了。亜細亜大学大学院博士課程経営学研究科社会政策専攻単位取得満期退学。帝京平成短期大学で9年間教育・研究に携わり、99年4

月から現職。主な著書『生活分析から福祉へ』(共著・光生館)、『現代日本の中小小工業』(共著・新日本出版社)、『社会保障と生活最低限』(共著・中央大学出版部)など。

第2講義

田舎力ーヒト・夢・カネが集まる5つの法則(仮題)

金丸 弘美 (食環境ジャーナリスト)

1952年佐賀県唐津市生まれ。総務省地域力創造アドバイザー、農林水産省ブランド化支援事業プロデューサー。明治大学農学部食料環境政策学科「食文化論」兼任講師、高知県農業創造人材育成事業総合アドバイザー、など多数の自治体の食育事業・観光関係アドバイザーを務める。著書

に『食の未来の先駆者たち』(コープ出版)、『創造的な食育ワークショップ』(岩波書店)、『給食で育つ賢い子ども 全国おいしい学校給食マップ』(ソトコト新書)、『田舎力 ヒト・物・カネが集まる5つの法則』(NHK生活人新書)など。

第3講義

財政自主権の確立と地方税の課題ー市民の視点で税を考える

三木 義一 (青山学院大学法学部教授)

1950年東京都生まれ。弁護士。中央大学法学部卒、一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。立命館大学法学部大学院教授を経て現職。専門は租税法。博士(法学)。ミュンスター財政裁判所客員裁判官(1998年4月～10月、2004年4月～ 北京大学客員教授)。現在政府税制調査会

「専門家委員会」委員。著書に『よくわかる税法入門(第4版)』(有斐閣、08年)『日本の税金』(岩波新書、03年)『現代税法と人権』(勁草書房、92年)など。

10月21日(木) 10:00～15:00

第4講義

情報化社会の自治ー行政・議会のホームページ・ツイッター・ブログの活用法

小林 隆 (東海大学准教授)

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了。博士(政策・メディア)。長年にわたり神奈川県大和市で市民参加のまちづくりを実践し、現職。総務省「ICTを活用した地域のあり方に関する研究会」委員、総務省「地域情報化アドバイザー」などを歴任。著書に『インターネットで自

治体改革ー市民にやさしい情報政策』(イマジン出版)、『ITがつくる全員参加社会』(共著、NTT出版)、『自治体改革 第10巻 情報改革』(共著、ぎょうせい)、『市民参加のまちづくりーマスタープランづくりの現場からー』(共著、学芸出版社)など。

第5講義

まちづくり政策の視点ー地域経済の持続可能なマネジメント

佐無田 光 (金沢大学准教授)

1974年生まれ。1997横浜国立大学経済学部経済学科卒業、横浜国立大学経済学研究科経済学修了、横浜国立大学国際社会科学研究所グローバル経済修了。『予防医療先進地域石川の実現をめざして』『石川県における医療産業クラスターの可能性』[共著(2)](財)石川県産業創出支援機構、「北陸経済のポスト工業化再考」北陸経済研究2009「文化のま

ちづくりと地域経済ー金沢を事例として』『環境再生のまちづくりー四日市から考える政策提言』『四日市臨海部と地域産業政策』[共著(2)] ミネルヴァ書房 2008「日本における持続可能な地域の可能性ー『環境文化都市』飯田の事例から』[共著(2)]